

平成 29 年度 第 1 回 理事会 議事録

開催日時 : 平成 29 年 5 月 29 日(月) 9 時~11 時

場所 : 東京医科歯科大学 3 号館 18 階 研究科長室(東京都文京区湯島 1-5-45)

理事(構成数) : 20 名

出席者数 : 理事 17 名、監事 2 名、委任状 3 名

出席理事 : 戸塚 実(理事長)、奥村伸生、坂本秀生、松下 誠、小林隆志、伊藤昭三、
岩谷良則、川口克彦、木田和彦、齋藤邦明、嶋田かをる、杉島節夫、
鈴木英明、永瀬澄香、松尾収二、松良尚子、眞鍋紀子

欠席理事 : 奥宮敏可、佐藤誠二、山藤 賢(3 名書面評決)

出席監事 : 城田恵次郎、三村邦裕

1. 理事長挨拶

2. 報告事項

1) 第 12 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第 12 回学術大会長の松下 誠氏より開催日、プログラム等の準備状況の報告があった。
一般演題応募状況の報告があり、応募締切日とともに演題応募依頼の要請があった。

2) 第 13 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第 13 回学術大会長の山口博之氏より開催日等について報告があった。

3) 臨床検査技師国家試験模擬試験問題作成実施について

国家試験対策委員長の永瀬澄香氏より平成 29 年度の模擬試験問題作成実施について報告があった。

4) 奨学金(熊本地震)について

奨学金委員長の伊藤昭三氏より熊本地震に関わる奨学金の支給について報告があった。

5) 平成 29・30 年度理事の選任および理事長選挙について

第 12 回定時総会にて行われる平成 29・30 年度理事の選任および理事長選挙について事務局より報告があった。

6) その他

① 第 63 回臨床検査技師国家試験に関する報告

第 63 回臨床検査技師国家試験の合格発表の総括表(資料参照)および各会員校より提出して頂いた意見並びに要望を調査し取りまとめ、厚生労働省へ 3 月 6 日に提出したことの報告があった。

② 機関誌「臨床検査学教育」9 巻 1 号の刊行について

編集委員長の松尾収二氏より機関誌「臨床検査学教育」9 巻 1 号の刊行について報告があった。

3. 議案審議

1) 第一号議案 平成 28 年度事業経過報告について

平成 28 年度事業経過報告について事務局より報告があり承認された。

2) 第二号議案 平成 28 年度収支決算報告について

平成 28 年度収支決算報告について事務局より報告があり承認された。

3) 第三号議案 平成 28 年度監査報告について

監事 三村邦裕氏より平成 28 年度の事業報告及び収支決算報告について監査報告があった。

その際に一部確認できていない書類があるため、それを確認でき次第承認をする旨の報告があった。

4) 第四号議案 定款の改定について

定款の改定について理事長より提案があり、審議の結果承認された。

5) 第五号議案 機関誌「臨床検査学教育」投稿規定の改訂について

機関誌「臨床検査学教育」投稿規定の改訂について編集委員長の松尾収二氏より提案があり、審議の結果承認された。

6) 第六号議案 新規会員加入の承認について

下記の養成校より加入申し込み関係書類が提出され、審議の結果加入が承認された。

北陸大学 医療保健学部 医療技術学科

以上 議事終了し議長によりその旨を告げられ散会した。

平成 29 年 5 月 31 日

代表理事(理事長) 戸塚 実 印

平成 29 年度 第 12 回 定時総会 議事録

開催日時：平成 29 年 5 月 29 日(月) 13 時～17 時
場所：東京医科歯科大学歯学部附属病院 4 階 歯学部特別講堂(東京都文京区湯島 1-5-45)
加盟校数：84 校
出席校数：84 校(委任状を含む)
参加人数：122 校(理事、監事を含む)

1. 開会の辞(戸塚 実 理事長)

2. 報告事項

1) 第 12 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第 12 回学術大会長の松下 誠氏より開催日、プログラム等の準備状況の報告があった。
一般演題応募状況の報告があり、応募締切日とともに演題応募依頼の要請があった。

2) 第 13 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第 13 回学術大会長の山口博之氏より開催日等の準備状況中間報告があった。

3) 臨床検査技師国家試験模擬試験問題作成実施について

国家試験対策委員長の永瀬澄香氏より平成 29 年度の模擬試験問題作成実施について報告があった。

4) 奨学金(熊本地震)について

奨学金委員長の伊藤昭三氏より熊本地震に関わる奨学金の支給について報告があった。

5) 新規会員加入について

事務局より下記の養成校が理事会で新規加入が承認されたと報告があった。
北陸大学 医療保健学部 医療技術学科

6) その他

(1) 第 63 回臨床検査技師国家試験に関する報告

第 63 回臨床検査技師国家試験の合格発表の総括表(資料参照)および各会員校より提出して頂いた意見並びに要望を調査し取りまとめ、厚生労働省へ 3 月 6 日に提出したことの報告があった。

(2) 今後の国家試験合否発表の期日について

厚生労働省は今後国家試験合否発表を今までより早く実施したい意向である。そのため卒業が決まっているならば、卒業証明書の提出は卒業式の期日と異なっても良いとのことである。

(3) 機関誌「臨床検査学教育」9 巻 1 号の刊行について

編集委員長の松尾収二氏より機関誌「臨床検査学教育」9 巻 1 号の刊行について報告があった。

(4) 第五号議案 機関誌「臨床検査学教育」投稿規定の改訂について

機関誌「臨床検査学教育」投稿規定の改訂について編集委員長の松尾収二氏より報告があった。

3. 議長選出

議長 伊藤昭三(新渡戸文化短期大学)

4. 議事録署名人名選出

松下 誠(埼玉県立大学)

眞鍋紀子(香川県立保健医療大学)

5. 議案審議

- (1) 第一号議案 平成 28 年度事業経過報告について
平成 28 年度事業経過報告について事務局より報告があり承認された。
- (2) 第二号議案 平成 28 年度収支決算報告について
平成 28 年度収支決算報告について事務局より報告があり承認された。
- (3) 第三号議案 平成 28 年度監査報告について
監事 三村邦裕氏・城田恵次郎氏より平成 28 年度の事業報告及び収支決算報告について監査報告があった。その際に一部確認できていない書類があるため、それを確認でき次第承認をする旨の報告があった。その確認をすることで承認された。
- (4) 第四号議案 定款の改定について
定款の改定について理事長より提案があり、審議の結果承認された。
- (5) 第五号議案 平成 29・30 年度理事・監事の選任について
平成 29・30 年度理事の選任について役員選考委員会において選出した役員候補者を役員選考委員長 岩淵三哉氏より提案があり、審議の結果承認された。
- (6) 第六号議案 平成 29・30 年度理事長の選任について
役員選考委員長 岩淵三哉氏より次期理事長候補者として奥村伸生氏(信州大学学術研究院保健学系 教授)と山藤 賢(昭和医療技術専門学校 学校長)の立候補及び推薦の届けがあったことの報告があった。その後選挙に先立ち被選挙者 山藤 賢氏から立候補の辞退があり、定款・役員選考規定により信任投票によって総会での理事長推薦者を決したいとの説明があった。奥村伸生氏を候補者として加盟校の議決権者(その委嘱者)76 名によって投票が行われた結果、信任 70 票、不信任 5 票、白票 1 票であり、奥村伸生氏を理事会への理事長推薦者として決した。

6. 報告議案

理事長被推薦者奥村伸生氏より第 1 回理事会において第 12 回定時総会にて理事長(代表理事)として承認されたことの報告があった。

7. 議案審議(継続)

- (7) 第七号議案 平成 27・28 年度副理事長および常務理事(事務局長)の選任について
奥村伸生理事長より副理事長に齋藤邦明氏、坂本秀生氏、山藤 賢氏および永瀬澄香氏の 4 名と常務理事(事務局長)に小林隆志氏を指名したいとの提案があり、審議の結果承認された。
(別紙 平成 29・30 年度 役員一覧 参照)
- (8) 第八号議案 平成 29 年度事業計画案について
平成 29 年度事業計画について事務局から計画案の説明があり承認された。
- (9) 第九号議案 平成 29 年度予算案について
平成 29 年度予算について事務局から予算案の説明があり承認された。

8. 議長解任

9. 文部科学省・厚生労働省への「質問事項」及び各省からの指導・助言

文部科学省 高等教育局医学教育課	医療技術係長	平尾 英里	先生
厚生労働省 医政局医事課	医事専門官	佐生 啓吾	先生
	主査	越中谷 勝	先生

10. 閉会の辞(奥村伸生理事長)

平成 29 年 5 月 31 日

議長 伊藤 昭三 印

議事録署名人 松下 誠 印

議事録署名人 眞鍋 紀子 印

平成 29 年度 第 2 回 理事会 議事録

開催日時 : 平成 29 年 5 月 29 日(月) 15 時~15 時 30 分

場 所 : 東京医科歯科大学 歯学部付属病院 4 階 歯学部特別講堂控室(東京都文京区湯島 1-5-45)

理事(構成数) : 19 名

出席者数 : 理事 18 名、監事 1 名、委任状 1 名

出席理事 : 奥村伸生(理事長)、齋藤邦明、坂本秀生、山藤 賢、永瀬澄香、小林隆志、
伊藤昭三、古閑公治、坂口みどり、鈴木英明、富永麻理、野島順三、
松尾収二、松下 誠、松良尚子、眞鍋紀子、山口博之、横田浩充

欠席理事 : 田中恵理子(書面評決)

出席監事 : 戸塚 実

欠席監事 : 日本臨床衛生検査技師会被推薦者

1. 理事長挨拶

2. 議案審議

1) 第一号議案 平成 29・30 年度理事長(代表理事)の選任について

第 12 回定時総会にて理事長(代表理事)として承認された奥村伸生氏を本理事会で理事長として決議した。

2) 第二号議案 平成 27・28 年度副理事長および常務理事(事務局長)の選任について

奥村伸生理事長より副理事長に齋藤邦明氏、坂本秀生氏、山藤 賢氏および永瀬澄香氏の 4 名と常務理事(事務局長)に小林隆志氏を指名したいとの提案があり、審議の結果承認された。

(平成 29・30 年度 役員一覧 第 9 巻第 2 号 p154-155 参照)

3) 第三号議案 平成 29 年度事業計画案について

平成 29 年度事業計画について事務局から計画案の説明があり承認された。

4) 第四号議案 平成 29 年度予算案について

平成 29 年度予算について事務局から予算案の説明があり承認された。

以上 議事終了し議長によりその旨を告げられ散会した。

平成 29 年 5 月 29 日

代表理事(理事長) 奥村 伸生 印

.....

平成 29 年度 臨時総会(メール審議) 議事録

開催日時 : 平成 29 年 7 月 14 日(金)・18 日(火)

理事(構成数) : 19 名

理事 : 奥村伸生(理事長)、齋藤邦明、坂本秀生、山藤 賢、永瀬澄香、小林隆志、
伊藤昭三、古閑公治、坂口みどり、鈴木英明、富永麻理、田中恵理子、
野島順三、松尾収二、松下 誠、松良尚子、眞鍋紀子、山口博之、
横田浩充

監事 : 戸塚 実、横地常弘

会員校数 : 86 校

議案審議

1) 第一号議案 平成 29・30 年度 日本臨床検査学教育学会評議員について

各会員校から学会評議員の推薦(推薦校:68、該当者なし:6、未回答校:12)をいただき、総会で承認を得ることになっているため、今期は学会が来月に迫っているため評議員承認につき臨時総会(メール審議)とした。メール審議の結果、添付の被推薦者を評議員として就任することを承認した。

以上

平成 29 年 7 月 19 日

代表理事(理事長) 奥村 伸生 印
.....

平成 29 年度 第 3 回 理事会 議事録

開催日時 : 平成 29 年 8 月 23 日(水) 9 時~12 時

場 所 : 埼玉県立大学 共通施設棟 中演習室 102(埼玉県越谷市三野宮 820 番地)

理事(構成数) : 19 名(理事定数 10 名以上 20 名以内、定款第 11 条)

出席者数 : 理事 18 名、監事 2 名

出席理事 : 奥村伸生(理事長)、齋藤邦明、坂本秀生、山藤 賢、永瀬澄香、伊藤昭三、
古閑公治、坂口みどり、鈴木英明、田中恵理子、富永麻理、野島順三、
松尾収二、松下 誠、松良尚子、眞鍋紀子、山口博之、横田浩充

欠席理事 : 小林隆志

出席監事 : 戸塚 実、横地常広

1. 議事の経過および結果

理事長 奥村伸生が議長となり、定款第 21 条に規定する理事総数の過半数以上が出席し、所定の定数に達したので、開会する旨を宣した。

2. 報告事項

(1) 平成 29・30 年度日本臨床検査学教育協議会役員(理事・監事)

役員を紹介を行った。

(2) 会計問題調査報告と再発防止策

第 12 回定時総会における監査報告の会計問題調査報告があり、今後の再発防止策に提言があった。
会計問題について

昨年度までの会計損失は解消されたが、この度の問題処理に伴う費用について本人に請求していく方向である。

今後の日程

- ① 9 月に各会員校にメールにて会計問題調査について概要を報告し、定時総会における会計および監査報告書は適切に処理されたことを伝える。
- ② 今後学会会員の募集をする。
- ③ 10 月に会員校へ今年度の会費の請求をする。

再発防止策

- ① 預金口座が従来 2 口座あったが、1 口座にした。
(従来は中間責任法人と一般社団法人のものがあった)
- ② 預金通帳を理事長が保管し、月 1 回理事長が記帳する。
記帳のコピーは会計担当副理事長と監事 2 名と上田税理士に送付する。
- ③ 会計担当を藤田保健衛生大学 齋藤邦明副理事長とし、会計実務を藤田保健衛生大学の事務担当者をお願いした。
- ④ 基金の 300 万円を定期預金にする。
- ⑤ 今後、インターネットバンキングを利用し、支払いは出来るだけ振込または立て替え払いとし、10 万円以上の手元の現金の使用をなくす。
- ⑥ 再発防止策をしっかりと確立した近い将来、事務局設置と専従の事務・会計担当者を雇用す

る必要がある。

小林隆志常務理事の処分について

- ① 定款に則り定款を超える処置は行わない。
- ② 総会において理事を解任する。

ただし一連の問題が解決するまでは解任しない。

(3) 第 12 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

大会長松下 誠より会議資料に基づいて、第 12 回日本臨床検査学教育学会学術大会を開催するに当たり学術大会の参加予定人数などの進捗状況について報告が行われた。

(4) 第 13 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

大会長山口博之より会議資料に基づいて、平成 30 年 第 13 回日本臨床検査学教育学会学術大会の進捗状況について報告が行われた。

(5) 臨床検査技師国家試験模擬試験の応募状況

副理事長永瀬澄香より 9 月 4 日の応募締切であるが、現在昨年の半数の会員校からの応募状況であるため、再度応募を促すことになった。

3. 審議事項

(1) 第一号議案 平成 29・30 年度 各種委員と役割

各委員会の委員を理事会にて承認された(理事会資料参照)。

下記の役割分担内容について承認された。

1) 法務委員会【伊藤】

・ 将来問題検討委員会、学術委員会の会則を作成する。

2) 調査研究委員会【古閑】

・ 卒業生の就職進学の実態調査(定員・受験者・入学者調査)

3) 国家試験対策委員会【富永】

・ 国家試験模擬試験作成

4) 地区部会委員会【田中】

・ 地区部会開催の書類づくり

・ 関東・中部・甲信越部会が今まで開催されていないので、開催するかどうか検討する。

5) 将来問題検討委員会【山口】(現在会則なし)

・ 4 年制化を目指す 3 年制短大・専門学校の支援の検討を行う。

・ 承認校と指定校の国試受験資格の必須履修科目の統一化の検討を行う。

・ 少子化に対する臨床検査技師養成施設への受験者数の影響を検討する。

6) 短期大学・専門学校教育部会【松良】

・ 指定規則の問題点を検討する。

7) 大学・大学院教育部会【松尾】

・ 4 年制化を目指す 3 年制短大・専門学校の支援を検討する。

・ 各種認定試験の受験資格の見直し検討と依頼を行う。

大学院修了生に対し受験資格年数の軽減(案)

8) 国際協力委員会【坂本】

今後の研修のあり方検討

9) 広報委員会【坂口】

- ・HPの作成業者からの月刊レポートを坂口委員長へ渡るようにする手配をし、HPの閲覧状況を確認し、更新について検討する。
 - ・日本臨床衛生検査技師会(日臨技)において中高生向けマンガ冊子(200円/冊)を作成したので広報に活用してほしい。
- 10) 編集委員会【野島・眞鍋】
- ・機関誌の編集・発行
 - ・全会員校の教員名簿は平成30年度(2年おき)に作成する。
- 11) 研修委員会【鈴木】
- 学術大会時の研修講演会の内容、今後の研修のあり方を検討する。
- 12) 学会運営委員会【松下】
- 今後の研修のあり方を検討する。
- 13) 学術委員会【横田】(現在会則なし)
- ・例年の科目別分科会のテーマ、今後の分科会のあり方を検討する。
 - ・各種認定試験の受験資格の見直し検討と依頼を行う。
- 大学院修了生に対し受験資格年数の軽減(案)
- (2) 第二号議案 平成29・30年度 学術評議員
- 平成29・30年度 学術評議員を日本臨床検査学教育学会運営規程第10条2により学術理事会にて選出した(理事会資料参照)。
- (3) 第三号議案 評議員・評議会のあり方
- 今まで学術大会の座長の役割を担ってきたが、現在別に座長担当を募集しているため、評議員の役割が減ってきているため、再度の役割検討をする。
- (4) 第四号議案 協議会業務内容の確認と将来の協議会業務の委託
- ・協議会業務内容について確認した(資料参照)。
 - ・今後会計処理事務について検討を継続する。
- 案として日本食品安全協会(鈴鹿医療科学大学内)への委託を検討する。
- 速やかな対応が必要であるため委託費を含めて理事長に一任する。
- ・事務局設置の検討を継続する。
- 現在東京医科歯科大学内にあるが、日臨技事務局にスペースの借用を検討しているが、人的援助は出来ないとのことであった。
- (5) 第五号議案 委員会会則について
- 早急に将来問題検討委員会、学術委員会の会則を作成する。
- (6) 第六号議案 役員選考委員会設置時期と役員改選時期について
- ・2年おきの役員選考が5月にあり、その際の役員仕事の引き継ぎに時間が足りない。
- この問題を解消するため役員選考を12月の臨時総会にすることを検討する。
- 案として平成30年定時総会(5月)にて役員選考委員の承認、平成30年度臨時総会(12月)にて役員選挙が可能か検討する。
- (7) 第七号議案 役員交通費・宿泊代・日当について
- 齋藤邦明副理事長より説明があり、承認された(資料参照)。
- ・主な変更
- 現在交通費、宿泊費などを現金で行っているが、今後は振り込みにする。

- 支払い金額については内規案に示す。
- ・資料の訂正
宿泊費は原則として 10,000 円を上限とするに訂正する。
新幹線・飛行機および片道 2,000 円以上については、領収書(利用券)を添付するに訂正する。
- (8) 第八号議案 国家試験問題検討委員会 委員の決定と役割分担
委員と役割分担は奥村理事長と伊藤常務理事代行で案の作成をすることになった。
- (9) 第九号議案 第 14 回日本臨床検査学教育学会学術大会について
奥村伸生理事長より平成 31 年度 第 14 回学術大会の大会長に熊本保健科学大学古閑公治理事の推薦があり推薦を決定した。
- (10) 第十号議案 本年度の顕彰について
本年度の顕彰は行わないことに決定した。

以上 議事終了し議長によりその旨を告げられ散会した。

本議事録について議事録署名人において、次に記名押印する。

平成 29 年 8 月 31 日

代表理事(理事長) 奥村 伸生 印

.....

平成 29 年度 第 4 回 理事会(メール審議) 議事録

開催日時 : 平成 29 年 10 月 12 日(月)

理事(構成数) : 19 名

理事 : 奥村伸生(理事長)、齋藤邦明、坂本秀生、山藤 賢、永瀬澄香、小林隆志、
伊藤昭三、古閑公治、坂口みどり、鈴木英明、富永麻理、田中恵理子、野島順三、
松尾収二、松下 誠、松良尚子、眞鍋紀子、山口博之、横田浩充

監事 : 戸塚 実、横地常弘

議案審議**1) 第一号議案 横地常弘監事の辞任による監事候補の推薦について**

横地常弘氏(一社)日本臨床衛生検査技師会代表理事副会長)に監事をお願いしていたが、同技師会の業務が多忙のため本協議会監事を総会の承認を得る前に辞任した。今期の監事は役員選考委員会より同技師会へ監事を推薦依頼することを総会で承認されているため、再度推薦を要請し同技師会より監事に池澤 剛氏(同技師会 執行理事)の推薦があった。

候補者氏名 : 池澤 剛 (いけざわ つよし)

略 歴 : 役職 一社)日本臨床衛生検査技師会 執行理事(会計担当)
公社)茨城県臨床検査技師会 副会長
勤務先 株式会社セントラル医学検査研究所

メール審議の結果、池澤 剛氏を監事として就任することを承認した。

以上

平成 29 年 10 月 16 日

代表理事(理事長) 奥村 伸生 印